

## 企画展



### 第13回企画展「パンと昭和」展 2016年4月～2017年8月27日(日)

パンは戦前まではおやつでした。主食としては、兵食や戦争中の代用食に取り入れられましたがあくまで米の代わりでした。それが戦後にすっかり変わり、最初は米国からの援助物資、次は学校給食としてパンにミルクが提供され肉類を中心とする食生活が洋風になりました。パンは米と並ぶ主食になったのです。こうした米からパンへの道筋を戦後の歴史の中でみていくのがこの「パンと昭和」展です。

#### 会期中イベント

##### ■「パンと昭和の日」

4月29日(土) 11:00～16:00  
“昭和の日”にちなんで、博物館の庭で戦中・戦後の昭和のパンを味わってみましょう。



##### ■トーク&セッション

「小麦の戦後・小麦の今」  
5月20日(土)  
14:00～15:30

企画展「パンと昭和」の書籍化を記念し、戦後の小麦の歴史をひも解きながら現在の小麦を取り巻く状況について、環境問題ジャーナリストの天笠啓祐さんにお聞きします。



#### 第14回企画展

### 「楽しき哀しき昭和の子ども」展 9月8日(金)～2018年8月末

子どもたちにとって、おやつや夜店などの娯楽が充実しはじめた一方で、病気や戦争、労働など今では想像できないような過酷な生活を強いられた昭和。「楽しき」「哀しき」二つの側面から昭和の子どもについて迫ります。所蔵品とともに、歴史学者・山口啓二氏の子どもの貴重なおもちゃも展示します

## 特別展



### 「小泉知代ろうけつ染作品」展 2017年1～9月/2018年1～9月

小泉家四姉妹の次女・知代さんは、化粧品会社でパッケージデザイナーとして働いた後、ろうけつ染めをしていました。彼女が残した、繊細で情緒あふれる美しい作品を展示します。



### 「小泉家に残る戦争」展

8月4日(金)～8月27日(日)

「戦争は二度としてはいけない」そう言い続けるために毎年夏に開催する特別展です。テーマ展示の他、会期中は、茶の間や子供部屋など館内全体で戦時下の暮らしを体験できます。

#### ■ギャラリートーク「その時、小泉家は」

8月土・日 14:00～15:00  
小泉家の三女・小倉紀子さんによる  
トーク&代用食パンの試食



#### ■ワークショップ 8月土日

「科学実験！電極式パン焼き器で戦時中のパンを焼いてみよう」  
講師：青木孝先生(神奈川大学)



### 「高野文子の描く 昭和の子ども原画展」

10月6日(金)～12月24日(日)  
漫画家・高野文子さんの昭和展。作品の端々に描かれる昭和の子どもと情景をご紹介します。会期中には、トークとワークショップを予定しています。

## ミニギャラリー展



### 「武者絵のおかけじ」展

3月31日(金)～5月28日(日)

“おかけじ”とは、北関東で子供の初節句や初正月に幼子の健やか成長を祈って親戚などが贈った縁起絵です。素朴で勇壮な武者絵の数々をご紹介します。

### 「戦前のモダン団扇絵見本帖」展

6月2日(金)～10月1日(日)

商店がお得意様に配るために注文した、うちの見本画です。洋装のモダンなデザインや自動車、ビルジグなど当時の憧れの風俗や、しゃれのきいたデザインと売り文句が見どころです。

### 「楽しい 懐かしい 羽子板」

12月～2018年1月末

明治、大正、昭和の、モダンな図柄の羽子板が約40点。中原淳一風、松竹歌劇団や断髪少女など、当時の流行をしるばせる可愛い羽子板です。

### 「おかけじの雛まつり」

2018年2月2日(金)～3月25日(日)

少女の無事な成長と幸せを祈って掛け並べられるおかけじは、雛人形の他、母子や花嫁の図など素朴で趣深い庶民絵画です。

## 座敷のきもの展



- 4月 春のきもの
- 5月 初夏のきもの
- 6月 盛夏のきもの
- 8月 戦時中のきもの
- 9月 秋のきもの
- 12月～1月 お正月のきもの
- 2月 冬のきもの
- 3月 春のきもの

博物館の季節を彩る着物の展示は、お正月・春・初夏・盛夏・初秋・晩秋・冬の季節に合わせ、昭和の日常着を中心に紹介しています。生地や仕立て、柄のニュアンスは当時の生活風景を伝えてくれます。



## 講座

### 小泉和子が語る家具の歴史 「西洋家具ものがたり～ 日本の西洋家具の歴史」

7月1日(土) 13:30～15:30



### 昭和くらしの学校

6月10日(土)「かんたん野草茶づくり」

7月15日(土)「洗い張り」

10～12月「障子張り」

1月 「包丁研ぎ」

2月 「繕い物」

3月

登録文化財・昭和のくらし博物館の昔ながらの建物と道具を使い、衣食住の昭和の知恵を学び、伝える講座です。12講座修了者は「昭和くらしの伝承士」として認定します。

### 火鉢を囲んで建築の歴史

2018年2～3月の土曜日(全4回)

第一線で活躍する建築の先生方をお迎えし、身近な建築に関する最新の研究と話題を写真を交えてわかりやすくお話しします。

### 講座「古文書講座」

1年に春・秋・冬の3回開設している講座です。少人数ながら熱心な講師と受講生が集う内容の濃い講座です。講師は元NHK学園講師の桜井由幾先生です。

### お茶の間会

博物館の庭や縁側、談話室、たまにお茶の間でもワークショップやトークを不定期で開催しています。アットホームな交流と体験の会です。

12月「お芋の日」(いもはん賞状ワークショップ)

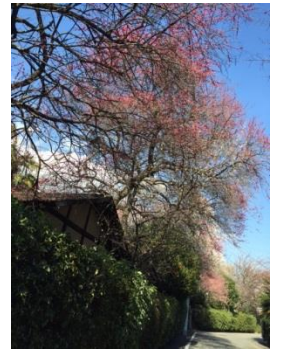
3月「火鉢の日」など

## まち歩きツアー

11月

### 「昭和の名建築をつなぐ バスツアー」(仮)

戦前から多くの文化人が住んだ久が原の町を出発し、古き良き建築を活用している事例を巡ります。博物館初の建築バスツアーです。



2月末 13:00～15:00

### 「隠れ梅の里の早春ツアー」

(共催：大田・品川まちめぐりガイドの会)  
この時期だけ、ご近所に忽然と現れる梅の名所があります。知られざる梅の里を巡り、特別公開のお雛さまを見学します。

## 体験学習



### すり鉢体験・洗濯体験

(小学校対象・要予約)  
すり鉢とすりこぎを使って、ピーナッツバターを作る、たらいと洗濯板で汚れた靴下を洗う体験を通して、道具の使い方や手仕事の大切さを学びます。

## お申込み・お問合せ先

### 昭和のくらし博物館

大田区南久が原2-26-19

TEL 03-3750-1808

(金～日曜日・祝日10～17時)

MAIL

mail@showanokurashi.com

URL

<http://www.showanokurashi.com>

- ・開催内容や日程等が変更になる場合があります。
- ・最新情報はホームページをご覧ください。